

最近の主な活動

1 松尾湿原の保全と植生調査

豊かな自然に囲まれた宝塚市西谷地区の「宝塚市立宝塚自然の家」敷地内にある「松尾湿原」の保全、植生調査活動を月一回（第2土曜）行っています。

「松尾湿原」は市の天然記念物に指定された小さな湧水湿原ですが、長年の継続した活動により絶滅危惧種（サギソウ、ムラサキミミカキグサなど）を含む多様な植物の生態系が維持されています。

2012年、36年ぶりに確認されたハッチョウトンボも毎年（5月～8月）湿原を飛びまわり訪れる人の目を楽しませてくれています。毎月の保全活動や植生調査活動の他に、親子で参加できる次のような行事も開催しています。

- ・ハッチョウトンボの観察会（7月）
- ・サギソウの観察会（8月）
- ・里山保全体験をしてみませんか（11月）



植生調査活動



植生調査報告



サギソウ



サギソウ観察会



里山探検活動

湿原の保全活動に大切な枯草刈り作業を子供達が体験

2 ほたるの里（ピカピカランド）の整備・管理

逆瀬川上流右岸にある内畑緑地公園内のホテルの飼育施設「ホテルの里ピカピカランド」で月1回（第1木曜日午前中）施設内外の清掃と整備活動をしています。随時次のような活動、行事も実施しています。

- ・ホテルの幼虫の育成、調査
（エサのカワニナの調査を含む）
- ・ホテル観賞の夕べの開催
（5月末から6月半ば 19:00から）
- ・ホテルの幼虫放流会
（近隣の小学生生徒を招いて、10月半ばから数回）



ホテルの里
ピカピカランド



ホテルの幼虫



幼虫の放流



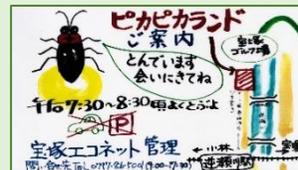
ホテル（左オス右メス）



紙芝居によるホテルの説明



カワニナ



ホテル鑑賞の夕べ看板

3 環境美化活動

阪急売布神社駅周辺の道路・公園、逆瀬川等の環境美化活動として散乱ゴミの収集を、月1回を目標に実施しています。



道路の美化活動



逆瀬川の美化活動

4 行政や他団体と協働活動

宝塚市、環境都市宝塚推進市民会議の一員として「宝塚環境フォーラムの環境パネル展」への出展や宝塚コムフェスティバルで「のこぎり大会」を開催しました。創立15周年記念行事として、奥琵琶湖山門水源の森を訪問し交流会を行いました。



こむ1のこぎり大会



環境フォーラムパネル展



長浜市山門水源の森へ訪問